

☆R5年度 教材展示会 出展教材一覧



学部	学年	教材画像	教材名	使用方法	ねらい
小学部	1年生		布電車『ロボット機関車』 『線路は続くよどこまでも』	電車に見立てて中に入り、繋がり歩きをする。3人分の持ち手がある。友だちの肩を持つなどをして繋がれば、5～6人乗り込める。ゴムで伸びる素材なので、教員と一緒にすることもできる。	<ul style="list-style-type: none"> ・曲に合わせて繋がり歩きに積極的に取り組む。 ・曲に合わせた歩く速度の変化を意識する。 ・電車内では多少自由に止まったり、違う方向に歩きたくなくても、電車が破損することなく、繋がり歩きの集団もばらけないので、友だちと歩くペースを意識するきっかけになる。
小学部	2年生		『いろわけ』	フタの色と同じ色の玉を小さな穴に押し入れていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・手指の操作の練習をする。 ・色の弁別ができるようになる。
小学部	2年生		『のりものプットイン』	フタを開けてカードを取り出して、入り口からカードを入れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・目と手の協応動作を養う。 ・手指の巧緻性の向上。
小学部	3年生		『いろいろかたちクイズ』	バラバラになっている色と形の異なるカード（マグネット付き）を、ボードのものと合わせて正確につけていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・形と色の弁別ができる。 ・正しい位置に貼ることができる。 ・手先の巧緻性を育てる。
小学部	3年生		『100までのマッチング』	数字カードをボードの数字に合わせていく。児童の実態に合わせて、1～10や、10、20、30、40…、11、22、33…等を指定することで、数の並び方の法則がわかるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・1～100までの数を知る。 ・数字の並び方の法則を知る。 ・小さな枠からはみ出さずに貼る巧緻性を育てる。
小学部	3年生		『ひらがなクイズ』	ひらがなカードをボードのひらがなとマッチングさせていく。一番下の段の絵を1つ指定して、絵の名前をひらがなカードで選んで並べていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな50音を知り、正しく覚える。 ・ひらがなのマッチングができる。 ・絵を見て、ひらがなを並べることができる。

学部	学年	教材画像	教材名	使用方法	ねらい
小学部	4年生		『ひらがなのマッチング』	トレイの中のひらがなと、おはじきのひらがなをマッチングさせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな50音を知り、正しく覚える。 ・ひらがなのマッチングができる。 ・絵を見て、ひらがなを並べることができる。
小学部	5年生		絵本『れいぞうこ』	絵本の内容に準じた具体物で朝食セットを完成させる。話に出てくる食品名を言ったり、道具を使って掴んだりする。最後はみんなで一緒に「いただきます。」を言う。	<ul style="list-style-type: none"> ・話に登場する食品名を正しく発音して言う。 ・木べらやトングを使ってグッズを掴めるように、手指の巧緻性を高める。 ・食事や食べ物に対する興味や意識を高める。
小学部	5年生		『ボールのかずをかぞえてみよう』	赤か青どちらか指定の色で、ゲームやサイコロなどで出た目と同じ数だけ筒にボール入れる。二つの色のボールの数を見比べて、どちらの色が多いか、少ないかを理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・数と量の概念を視覚的にとらえられるようになる。 ・数や量の大小を、具体物に置き換えて比べられるようになる。 ・二つの具体物の数と量を見比べ、「あわせていくつ?」や『ちがいはいくつ?』の理解に発展できるようになる。
小学部	5年生		『けんばいきできっぷをかおう』	電車に乗る際の切符の買い方を、模型を使って練習する。ipadのKeynoteアプリを使用し、実際の券売機の画面に近い画面操作を試してみる。電車に乗る際の切符の買い方を、模型を使って練習する。ipadのKeynoteアプリを使用し、実際の券売機の画面に近い画面操作を試してみる。	<ul style="list-style-type: none"> ・校外学習で電車に乗る際の練習として、切符の買い方をシミュレーションして慣れる。
小学部			『こころかるた』	順番にカードを引いて書かれた文を読み上げ、質問に答える。『パスあり』『他の人の答えを否定しない』を基本ルールとし、子どもの実態に合わせて細かなルール設定をする。可能であれば、発展学習として質問カードを自作することにも取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えや思いを言葉で伝える。 ・他者の気持ちへの理解を深める。 ・質問文を考え、文字にすることができる。
小学部	6年生		『ビーズのかくにん表』	日々の身の回りの支度を項目で示し、できたものからビーズを動かして自分で確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・やるべき準備や片付けの作業を視覚的にわかりやすくする。

学部	学年	教材画像	教材名	使用方法	ねらい
小学部	6年生		『あおむしボタン』	ボタンを操作して、長く繋げていく。	・指先の巧緻性を高める。
小学部	6年生		『ぬいもの』	先端が鋭くない針を使って順番に穴に糸を通し、布を縫いまとめていく。	・指先の巧緻性を高める・ ・針と糸の使い方を知る。
小学部	6年生		『かずばかり』	猫の模型の数に見合う数字を選んで、はかりに乗せる。 数字と同じ数の猫の模型を選んで、はかりに乗せる。	・数の概念の導入に使用。数と量の一致を視覚的にとらえ、理解することができる。 ・数の合成、足し算の理解に繋げる。
小学部	6年生		『20玉そろばん』	20までの足し算をする際に、数字の数だけそろばん玉を動かして数を数える。	・20までの足し算で、数の合成、繰り上がりが視覚的にわかるようになる。
小学部	自立活動		『キャスターボード』	ボードの上に座って足で床を蹴ったり、腹ばいに乗って両手で床を漕いだりして自分で移動する。発展として、足を一緒にボードに乗せた状態でロープを握って引っ張ってもらったり、自分で両手を使ってロープを手繰りながら進んだりすることもできる。ボード同士を結んで連結することも可能。	・動くボードの上で体の重心を保ち、体感を鍛える。 ・ボードに乗りながら、手足を使って移動できる筋力を育てる。 ・ロープを介して引っ張り合うことで、腕力や握力、背筋力を育てる。
小学部	自立活動		『バランスボード』	板の上に足を広げて立ち、体の重心を左右に揺らしながらバランスを保つ。	・両足でバランスを取りながらスイングすることで、バランス感覚を鍛え、体感と全身の筋力を強化する。

学部	学年	教材画像	教材名	使用方法	ねらい
小学部	自立活動		『バランスストーン』	好きな位置にストーンを並べてコースを作り、バランスを取りながらストーンを渡って進む。	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びながら体感を鍛えることで、姿勢が良くなったり、ケガをしにくくなったりする効果が期待できる。 ・裸足で凸凹のあるストーンの上を歩いたり、跳んだりすることで、足の裏の筋肉が柔軟になる。
小学部	自立活動				
中学部	1年		『おべんとうバス』のバス	絵本『おべんとうバス』の読み聞かせと同時、もしくは事後にハンバーグくんやエビフライさんの役を決めて、絵本と同じように呼名に応じて、乗車（カードをバスにさしていく）。そのあとに自分の写真のカードを持ち、呼名に応じて、バスに乗車して走らせて遊ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の世界観をより身近に感じ、呼名に楽しんで応える経験を積む。 ・役を決めることでのごっこ遊びを楽しむ。
中学部	2年		「桃太郎鉄道 教育版Life ～日本っておもしろい！」	自由度が高く幅広く使えます。 今回はゲームを進めながら止まった駅に印をつけたり、名産物（物件）をメモしていく活動を行いました。	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県の位置関係や名産品について知る。
中学部	3年		パネルシアター 『カレーライス』	鍋の中に具材シートを入れる。具材を生徒に割り振り、参加型でカレーライス作りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・物の名前と具材シートのマッチングを行う。 ・カレーライス作りの物語の世界を楽しむ。
中学部	3年		『ひよこのえさやり』	卵パック1マスに1つつfeltボールを入れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・1対1対応ができるようにする。 ・手指の巧緻性を高める。

学部	学年	教材画像	教材名	使用方法	ねらい
高等部	1年		『型はめ、数字のマッチング』	数学や自立活動の時間などに取り組む。 同じ数字や形をした箇所に、同じものを当てはめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・100円均一で購入した材料に、ラミネートを貼ったり、木の持ち手を付けたりして、マッチングができるように作製した。 ・マッチングだけでなく、持ち手を注視してつまむように型を持ち上げることで、手指の巧緻性を高めるねらいもある。
高等部	1年				
高等部	1年				
高等部	1年				
高等部	1年		『シールで教室案内や看板を作ろう』	教室案内の文字や看板となるキャラクターに、丸シールを貼るためのガイドラインや印をつけ、そのガイドラインや印に沿って丸シールを貼っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・丸シールを貼り詰めてキャラクター等を作る。 ・学校外からの来校者に教室を知らせるための掲示。 ・本校のキャラクターや校章、吹田市のゆるキャラの看板を作って掲示することで、校内の雰囲気明るくする。 ・手指の巧緻性、集中力、作業能力。
高等部	2年		トーンチャイム演奏 『色を合わせてハーモニーを奏しよう』	<ol style="list-style-type: none"> ①トーンチャイムやハンドベル等の持ち手に、和音（ハーモニー）ごとにカラーゴムを巻く。 ②歌詞カードの歌詞の下に、楽器を鳴らす和音（ハーモニー）のカラーを引く。（必要に応じて、鳴らすタイミングを●で示す。） ③歌詞の下に引かれたカラーのところ、同じ色のカラーゴムで巻かれた楽器を鳴らす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の下に引いている色と同じタイミングで、同じ色で巻いてある楽器を鳴らす。視覚支援。 ・色とタイミングを合わせて、きれいなハーモニーを演奏する。目と手の協応。

学部	学年	教材画像	教材名	使用方法	ねらい
高等部	2年		『モダンテクニックで “にぎやかな海底”を表現しよう』	<p>①画用紙にクレヨンで海の生き物の絵を描く。</p> <p>②海の生き物の輪郭や内側に色紙をちぎって貼る。</p> <p>③画用紙に霧吹きで水をかけ、画用紙を湿らせ、水溶性水彩絵の具を刷毛で塗って、海の色を表現する。</p> <p>④ローラーに水彩絵の具をつけて、画用紙の上をコロコロ転がして海の流れを表現する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな画面にのびのびと絵を描く楽しみを見つける。 ・クレヨンの上から水彩絵の具を塗ると、絵の具が弾かれて、クレヨン画が現れる楽しみを味わう。 ・にじみ、ぼかし、ローラーによる彩色方法や、はじき絵を体験し、表現の幅を広げる。
高等部	3年		『手先を鍛えよう』	<ul style="list-style-type: none"> ・穴の開いたスポンジシートに、ファイルファスナーを通していく。 ・片方の穴にさして、少し曲げながらもう片方の穴に通す。操作が難しい場合は、教員が補助をして「少し曲げる」の感覚をつかむ練習をする。 ・スポンジシートの穴と穴の間の線の色を変えることで、色のマッチングをする教材にもなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手先の巧緻性を高める。 ・10分間で何シートできるかを計測し、集中して取り組む意識をもたせるよう支援指導している。